

4. サ ッ カ ー

1	期 日	令和8年 7月 4日 (土)	監 督 会 議	8 : 0 0 ~
			1 回 戦	1 0 : 0 0 ~
		7月 5日 (日)	2 回 戦	9 : 0 0 ~、1 1 : 0 0 ~
		7月 1 1日 (土)	準 決 勝	9 : 3 0 ~
			決 勝	1 3 : 0 0 ~
			閉 会 式 (決勝戦終了後)	※ 1 2日 (日) 予備日
2	会 場	富山市富山南総合公園西広場		
		住所 富山市友杉1097		
		電話 076-429-5695		
3	主 催	富山県中学校体育連盟		
4	共 催	富山県教育委員会	富山市教育委員会	(公財)富山県スポーツ協会
		(公社)富山県サッカー協会	北日本新聞社	

5 大会役員

顧 問	藤井裕久	山本和成	蒲地 誠
参 与	中崎健志	横井憲治	中田雅也
			穴戸良成

6 競技役員

競 技 委 員 長	古市 茂 (奥田中学校長)
競 技 副 委 員 長	茂木拓也 (速星)
競 技 委 員	越間翔悟 (明峰) 山口順司 (富南) 竹山卓哉 (タカオカ) 渡辺洋一 (庄西)
総 務 委 員 長	中田雅也 (石動)
総 務 委 員	木村成博 (富北) 山田直毅 (戸出) 山本 剛 (南星) 横田有司 (IMIZU)
規 律 委 員	中田雅也 (石動) 竹内太一 (県協会) 朝倉優太 (出町) 長谷川洋一 (雄山)
	竹村健亮 (県協会)
審 判 委 員 長	朝倉優太 (出町)
審 判 員	富山県サッカー協会審判員
	竹村健亮 (県協会) 中田雅也 (石動) 竹内太一 (県協会) 長谷川洋一 (雄山)
	安田孝典 (タカオカ) 高田雅行 (小杉南) 谷口純平 (大門) 山下大輔 (大沢野)
	小坂夏生 (富南) 山上 博 (富南) 山本 剛 (南星) 河合 実 (南砺)
	老田稜平 (タカオカ) 谷井未来 (雄山)
技 術 委 員 長	高崎浩史 (県協会)
技 術 委 員	安田孝典 (タカオカ) 竹山卓哉 (タカオカ) 小坂夏生 (富南)
救 護	4日 田中志宝 (富山南部) 5日 定免匠子 (月岡) 11日 関口由佳 (山田)
	12日 (予備日) 大森 智映子 (呉羽) ※救護係は、応急処置のみ行うものとする。
会 場 委 員 長	殿村哲夫 (滑川)
会 場 委 員	中村健太郎 (興南) 山口順司 (富南) 松田 匠 (附属) 竹山卓哉 (タカオカ)
	清崎凌太 (山室) 松崎俊彦 (呉羽) 上田 努 (大谷) 大井正和 (蟹谷)
	安井 諭 (呉羽) 魚谷 光 (入西) 杉木貴昭 (射北) 毛利有一 (小杉)
	藤田秀樹 (明峰) 中野浩一郎 (明峰) 島根保夫 (出町) 石井龍之介 (IMIZU)
	植木 惇 (UOZU) 塩野清幸 (小矢部) 高田 駿 (芳野)
得 点 ・ 計 時	前田譜字 (速星) 高松 遼 (和合) 石田雄大 (庄西) 上田智也 (牧野)
	石川将太郎 (奥田) 奥澤眞成 (八尾) 長田楓真 (出町)
記録報道委員長	桑嶋一彦 (新庄)
記録報道委員	福島侑太 (古志) 戸島健太 (藤ノ木) 谷井未来 (雄山) 久呂秀斗 (片山)
	眼目京佑 (速星) 山田直毅 (戸出) 善徳甚樹 (中田) 松岡英明 (UOZU)
	今泉雄大 (奥田)
放 送 委 員 長	津田義孝 (芳野)
放 送 委 員	眼目京佑 (速星)

7 競技方法

- (1) 試合はトーナメント方式による。
- (2) 試合時間は60分(30-10-30分)とし、勝敗が決定しないときは、PK方式により次回戦に進出するチームを決定する。

8 競技規則

- (1) 規則は(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則2025/2026」による。
- (2) 交代に関しては、競技開始前に登録した最大7名の交代要員の中から、7名までの交代が認められる。(一度退いた競技者は再び出場することができる)
- (3) 本大会はバッドマーク方式を採用する。(本大会期間中、警告を2回受けた選手は次の1試合に出場できない。また、退場を命じられた選手は次の1試合に出場できない。ただし処分は規律委員会が行う)
- (4) ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)は正のほかに、副として異なる色のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、必ず試合会場まで携行すること。主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。その場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。審判員と同一色または類似色(黒または紺)のユニフォームをシャツに用いることはできない。なお、背番号は1番から99番の番号とする。ユニフォームのシャツが縞柄等であって明確な識別が困難なときには、台布に背番号を付ける等、わかりやすくすること。ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。アンダーシャツ、アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。チームキャプテンは、単色のアームバンドを着用しなければならない。それに、「captain」という単語、もしくは「C」という文字やその翻訳された単語・文字も入れることができるが、単色でなければならない。その他に関しては(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定に準ずる。
- (5) ボールは検定5号球を使用し、競技規則第2条に適合するものとする。
- (6) テクニカルエリアを設け、ベンチ入りした役員(監督・コーチ・マネージャー)のうち、その都度1名がその範囲内で指示を与えることができる。
- (7) チーム代表者は、試合開始70分前にメンバー表4部とユニフォーム(FP・GK2着ずつ)を持参し、本部に集合すること。

9 参加規定

- (1) エントリーは選手18名以内、監督1名(中学校は当該校教員又は部活動指導員、地域クラブ活動は県中体連にて承認・申請済みの代表者・指導者)、コーチ1名(中学校は当該校教員又は県中体連が認めた外部指導者、地域クラブ活動は当該チームの指導者)、マネージャー1名(中学校は当該校教員又は県中体連が認めた外部指導者又は生徒、地域クラブ活動は当該チームの指導者又は生徒)とする。また、競技場内に入ることができる者は先に述べた21名以内とする。※当該校教員は部活動指導員でもよい。
- (2) 生徒のマナーに関しては、厳しく処分を行う。(頭髪・服装・態度等に問題があるとき、出場を認めない場合もある。)

10 表彰

- (1) 3位までを表彰する。
- (2) 大会参加マナーが模範となるチームに「ベストマナー賞」を授与する。

11 組合せ



